

# 伯爵令嬢マリツァ指揮・演出

## 指揮 大浦智弘



宮城県塩竈市出身。東京学芸大学教育学部を卒業、同大学大学院を修了。ピアノを斎藤信子、須田昌宏、作曲を小林康浩、吉崎清富、指揮を松岡究、山本訓久、小林研一郎、スコア・リーディングとオペラ・コーチングを田島

亘祥の各氏に師事。2007年イタリア・カタニアにおける Arte Musicale Italiana のマスター・コースにおいてレオナルド・カタラノット氏に師事、氏よりディプロマを授与される。

これまでに数々のオペラ公演やコンサートを指揮するほか、新国立劇場、東京二期会オペラ劇場、びわ湖ホール、東京室内歌劇場をはじめ、各地のオペラ団体や管弦楽団、合唱団等において副指揮者や合唱指揮者、コレペティートルを務めている。特に井上道義、チョン・ミョンフン、阪哲朗、ユーリ・テミルカーノフ、ロベルト・リッツィ＝ブリニョーリ、沼尻竜典、ヴィト・クレメンテ、大勝秀也、北原幸男、上岡敏之といった著名な指揮者のアシスタントを務め研鑽を積んでいる。Orchestre de Sendai 指揮者、栃木フィルハーモニー交響楽団常任指揮者。オーケストラ〈エクセルシス〉正指揮者。厚木交響楽団客演指揮者。埼玉フィルハーモニー管弦楽団客演指揮者。国立音楽大学オペラ研究会指揮者。

## 演出・台本・訳詞 角岳史



島根県に生まれる。東京学芸大学芸術課程音楽科卒業。指揮と作曲を学ぶ。1995年よりウィーンに留学し研鑽を積む。1996年より2009年まで（財）日本オペレッタ協会の全ての公演において、指揮者または合唱指揮者として、『こうもり』『メリーウイドウ』をはじめとする数多くのオペレッタに携わる。オペラでも、これまで各地の団体でモーツァルト『フィガロの結婚』『ドン・ジョヴァンニ』『魔笛』、ヴェルディ『椿姫』『リゴレット』、プッチーニ『ボエーム』、ビゼー『カルメン』、フンパーディンク『ヘンゼルとグレーテル』、團伊久磨『夕鶴』などを指揮。劇団四季のロングラン公演『オペラ座の怪人』などでミュージカル指揮者として、またオーケストラや合唱の指揮者、指導者としても各方面で活躍。2009年より東京オペレッタ劇場を主宰し、オペレッタ公演のプロデュース、指揮の他、演出、日本語訳詞なども手がけている。主な演出作品は『カルメン』『椿姫』『こうもり』『メリーウイドウ』『天国と地獄』『魔笛』『ボッカッチョ』『伯爵令嬢マリツァ』など。指揮を井崎正浩、湯浅勇二、松尾洋子、ルドルフ・ビーブル、ヴァラディ・カタリンの各氏に、作曲を青木祐二、吉崎清富の各氏に師事。